

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 藤岡第二小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 375-0024
群馬県藤岡市藤岡 991 番地

E-mail : fujikadaini-1@fjdaini-es.gsn.ed.jp

Website : http://10209.schoolweb.ne.jp/fujioka/fujioka2-e/

児童生徒数：男子 339 名 女子 327 名 合計 666 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校における特色のある教育活動の一つに、地域の伝統産業である瓦作りについて学ぶ探求的・体験的な学習がある。その取組は第5学年で行っているが、1995年に始まってから20年目を迎えた。

子どもたちは「藤岡瓦」の優れた特性や、その生産が今から約1260年前に遡ること、仏教の伝播との関連などについて、瓦職人の話や工場見学、調べ学習を通して学んでいる。また、「鬼瓦」職人の話や実物に触れることを通して、子どもたちは鬼瓦には病魔や災難から家族を守りたいという人々の願いが込められていることを知る。そして、調べたことや考えたことをもとに記事を書いて「瓦新聞」を作成し、さらに、自分なりの思いや願いを込めた、世界でただ一つの「鬼瓦」を制作する体験を行った。

活動内容

- (1) 単元名 「鬼瓦を作ろう」(総合的な学習)
- (2) 対象学年 第5学年
- (3) 実施時期 5月第4週～7月第2週
- (4) 授業時数 27時間
- (5) 学習目標 地域の伝統産業である瓦作りに着目し、「藤岡瓦」や「鬼瓦」について調べたり制作体験を行ったりすることを通して、知的な探求心や思考力、表現力を養うとともに、地域の産業や郷土の歴史、文化に対する誇りと愛情を育てる。

(6) 学習活動の概要

学習過程	時間	学習活動
触れる つかむ	8	① 瓦について知っていることを話し合い、学習計画を立てる。 ② 学校周辺の屋根瓦や鬼瓦の様子を見学する。 ③ 瓦職人から瓦についての話を聞く。 (講師 瓦職人 五十嵐清氏) ④ 瓦について調べたい自分の課題を見つける。
追究する	12	① 瓦や鬼瓦について調べ、「瓦新聞」を作成する。 ② 調べたことや考えたことを発表する。 ③ 鬼瓦の基本的なデザインを学ぶ。 ④ 自分の思いや願いを込めた鬼瓦をデザインする。 ⑤ 鬼瓦を制作する。 (講師 瓦職人 山口茂氏)
生かす 広げる	7	① 焼き上がった鬼瓦の鑑賞会をする。 ② 伝統工芸を体験した感想を書き、話し合う。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
 時間外活動の時間を使用
 ユネスコクラブの活動として実施
 その他()